

浦添のハンドボール

選手インタビュー

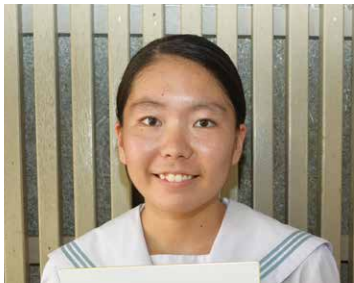


神森小 女子ハンドボールクラブ
6年 田場心晴さん

夢は世界で戦うこと

小学校4年生の時から全国優勝を夢見て、一生懸命練習を頑張ってきた。体が相手と激しくぶつかるディフェンス練習や、ずっとダッシュして走る速攻練習はとてきつかった。どんな時でも、チームのメンバーと声を掛け合うことを忘れたかった。みんなで作ったチームワークや思いやりがあったから、優勝できたと思う。

6年生で初めて優勝して、努力したら夢は叶うと思った。優勝して沖繩に帰ると、たくさんのおめがでとうと言ってくれた。嬉しかった。これからは練習を頑張って、日本代表になり、神森小のみんなと世界で戦いたい。



港川中 女子ハンドボール部
3年 真座あすかさん

コートの外に勝負あり

県大会、九州大会と常に決勝で対戦してきた同じ沖繩、そして同じ浦添の神森中と全国の決勝でも戦えたことはとても嬉しかった。九州大会で神森中に負けた後、全国大会に向けて中学校3年間で最も気合の入った練習をチーム一丸となって取り組んだ。

「コートの外に勝負あり」これは監督の神谷加代子先生に平日頃から言われていた言葉。大事なものはコートの外、つまり学業面や生活面での努力を惜しまない人こそが、コートの中で最も成長すると教えられてきた。毎朝の掃除や挨拶の心がけを積み重ねることが私たちのプレーの基本を作っている。これからは、応援してくれる人達に感謝しながら浦添のハンドボールをもっと周りに伝えていきたい。



港川中学校



神森小学校



興南高校



興南高校 男子ハンドボール部
3年 下地利輝さん(浦添中出身)

日本一のチームワークが導いた優勝

私たち興南高校男子ハンドボール部は全国に比べて、平均身長が低く、身体も小さい。だからこそ、瞬間的に攻防ができるよう、プレー中のアイコンタクトを大事にし、プレーのスピードを上げるなどの技術面に力を入れた。選手同士のコミュニケーション力を磨いたことで、チームワークがさらに向上した。この強いチームワークがあったからこそ、全国制覇できたと思う。

全国総体の決勝戦には、沖繩からたくさんの方が神奈川県まで応援に駆けつけてくれた。応援してくれる人が一人でも増えることがチームの1番の力になる。関わってくれた人達に感謝しながら、後輩達にハンドボールの楽しさを伝えられるよう、これからも頑張っていきたい。

10月第2月曜日は「体育の日」です。浦添運動公園を拠点として体育施設が充実している本市では、日常生活において継続的にスポーツ・レクリエーションを実践する市民が増えてきています。

浦添市のスポーツといえば、ハンドボール。「ハンドボール王国浦添」として歴史や伝統を築き続ける本市は、今年の夏も数々の素晴らしい成績を残しました。

小・中・高で全国の頂点に！

まず、8月3日に京都府で行われたハンドボールの全国小学生大会で、神森小女子ハンドボールクラブが全国優勝を果たしました。10年ぶり4度目の快挙です。

8月20日に愛媛県で行われた全国中学校体育大会決勝戦では、港川中学校と神森中学校が対戦。浦添勢同士の対決は、全国に圧倒的な浦添の強さを示しました。接戦の末、港川中が全国初優勝を成し遂げました。

また、8月7日に行われた全国高校総合体育大会では、本市出身の選手が多く所属する興南高校男子ハンドボール部が全国優勝を果たしました。この優勝で、

春の全国高校選抜大会に続いての春夏連覇という偉業も達成しました。

さらには、8月23日に岩手県で行われた日韓中ジュニア交流競技会にて、浦添高校3年の富本望美さんが、高校日本代表選手として選出されました。市、県を飛び越え国の代表として、素晴らしい活躍を見せました。

プロの世界でも大活躍！

浦添市民のハンドボールにおける活躍は学生だけではなく、2007年には、沖繩を拠点とするプロハンドボールチーム、琉球コラソンが誕生。このチームは、事務所を浦添に構え、チームに所属する県出身選手9人全員が本市出身であるなど、浦添と強い縁で結ばれています。本市出身の選手がプロで切磋琢磨している様子は、子ども達にも夢を与えています。

浦添市の誇り

1981年に神森中学校男子ハンドボール部が全国優勝を果たしてから、浦添市の小・中・高を含めた全国優勝総数は58回を数えます。この活躍は、市のみならず沖繩県の児童生徒に夢と希望を与え、市民の誇りになっています。



琉球コラソン
No.1 棚原良さん(浦西中出身)

浦添の子ども達へ

小学校2年生の時に、兄に憧れてハンドボールを始めた。今年で19年目になる。小・中・高と続ける中で、「この競技で1番になる」と決意し、プロの選手を目指した。今、その決意は「琉球コラソンで日本一になること」に変化している。子ども達が憧れるプレーができるチームに成長して、沖繩のハンドボールをさらに盛り上げていきたい。

浦添は良い指導者や全国で結果を残してきた素晴らしい先輩たちに恵まれた環境。その中で努力すればさらに強くなれる。もっと成長したいのなら、人一倍負けず嫌いな人、人一倍練習することが大事だ。常に1番になることを考える。先輩たちのプレーを研究し、自分のプレースタイルを確立してほしい。